

平成29年度 国民健康保険特別会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	1. 総務費	大事業	1. 滞納処分事務費
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 滞納処分費	担当所属	収税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	2,357	第6章 ともに生き、支え合うまちづくり 基本施策6 行財政運営の適正化 施策7 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	平成28年度	-
							平成29年度	-
							平成30年度	-
							平成31年度	-
							平成32年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,564	
本年度当初査定額	3,476	3,476

財源内訳	繰入金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						3,564	△3,564
本年度当初査定額	3,476						0	0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 国民健康保険税の滞納に係る督促や催告等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 督促状、催告書を送付します。 差押予告書の送付及び滞納処分を実施します。 納税指導の実施を実施し自主的納付を促します。 	<p>(事業の目的) ・国民健康保険の収納率を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険税負担の公平・公正を維持充実させます。 納税の誠実がない滞納者に対し適切な滞納処分等を行うとともに、納税に誠意のある滞納者への国民健康保険による医療給付を確保します。 	<p>(事業の効果) ・国民健康保険税の収納率を向上させることで、国民健康保険の安定的な運営を確保します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 税負担の公平・公正を維持向上させることで、国民健康保険制度に対する被保険者の信頼を醸成します。
<p>(事業実施上の問題点) 滞納処分の執行ついて、個々の実情に即した対応が必要である。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 市税と一体として事務処理を行うこととした。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	1,000	1,088	△88
12	2,476	2,476	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	09	02	01	03	01	職員給与費等繰入金	3,564	3,476	3,564	△88
	差引一般財源							△3,564	0	△3,564